

## 2006年9月の東北地方の天候

### 【9月の特徴】

- ・東北日本海側の多照
- ・18日と27日の太平洋側の大雨

#### (1) 2006年9月の概況

東北地方の北に中心を持つ高気圧に覆われることが多かったため、東北日本海側を中心に晴れの日が多くなった。月平均気温はほぼ平年並だったが10日前後の周期で気温が変動し、寒暖の差が大きかった。月降水量は東北日本海側北部を中心に平年を下回ったところが多くなった。

18日は台風第13号が日本海を北上するのに伴い、前線が北上し東北太平洋側を中心に大雨となった。また、27日は低気圧が発達しながら三陸沖を北上したため、太平洋側を中心に大雨となり、浸水害などの被害があった。

月平均気温は東北北部で高く、東北南部で平年並。月降水量は東北北部で少なく、東北南部で平年並。月間日照時間は東北日本海側でかなり多く、東北太平洋側で多い。

#### (2) 各旬の天候経過

**上旬**：前半は高気圧に覆われ晴れの日が多くなった。後半は低気圧や前線が数日の周期で通過し日本海側では天気は数日の周期で変化した。太平洋側は湿った東よりの風の影響も加わり、曇りや雨の日が多くなった。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北北部で少なく、東北南部で多い。日照時間は東北地方で多い。

**中旬**：前線や気圧の谷、北に偏った高気圧の影響で東北南部を中心に曇りや雨の日が多くなった。18日は台風第13号が日本海を北上するのに伴い、前線が北上し東北太平洋側を中心に大雨となった。18日の降水量は、大船渡で105.5mm、宮古で77.5mmを記録した。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北地方で少ない。

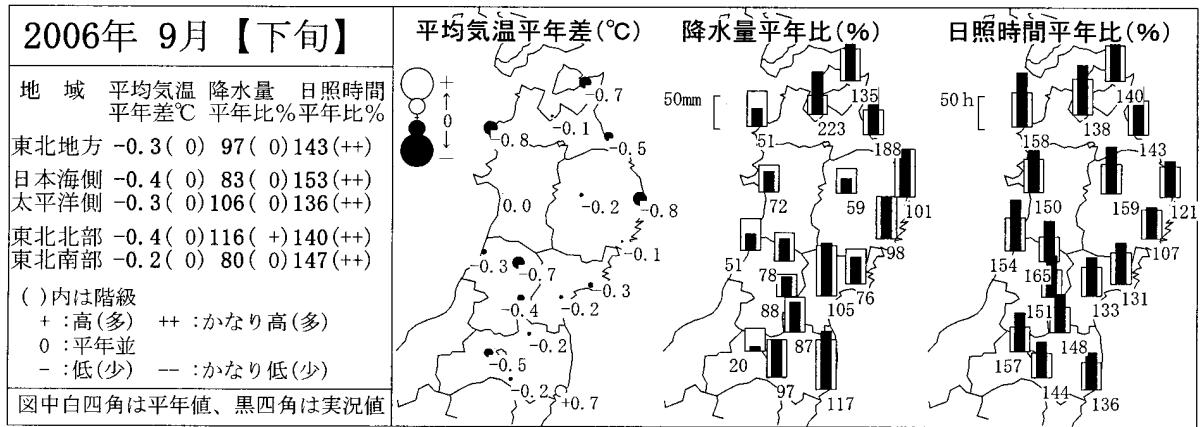
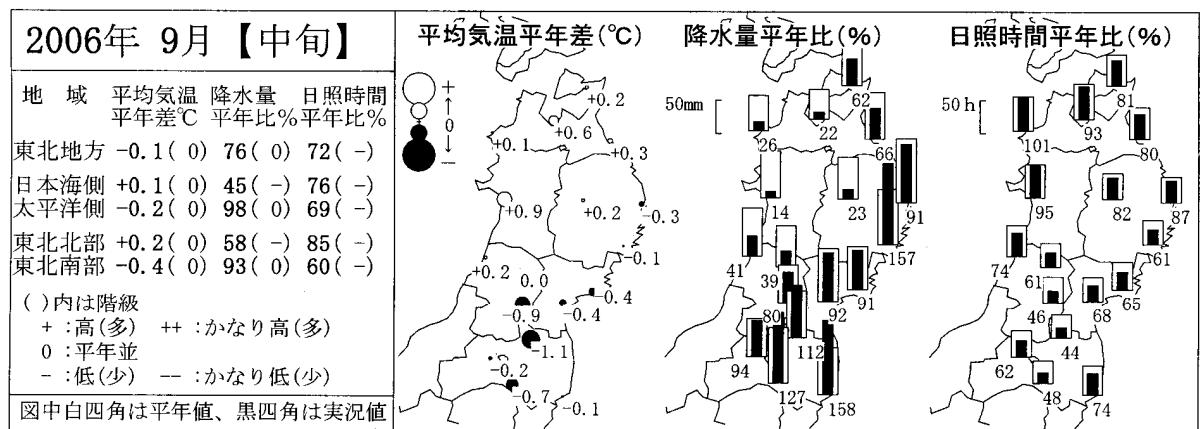
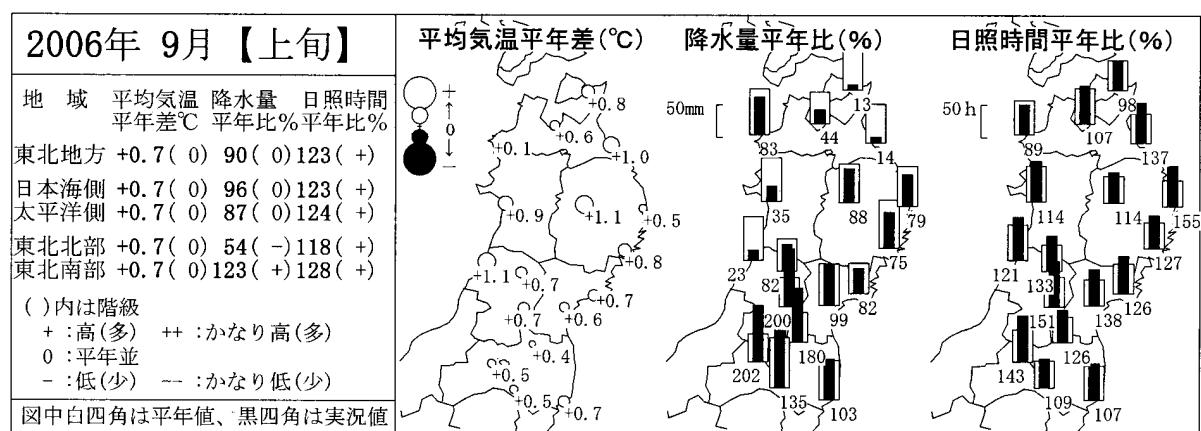
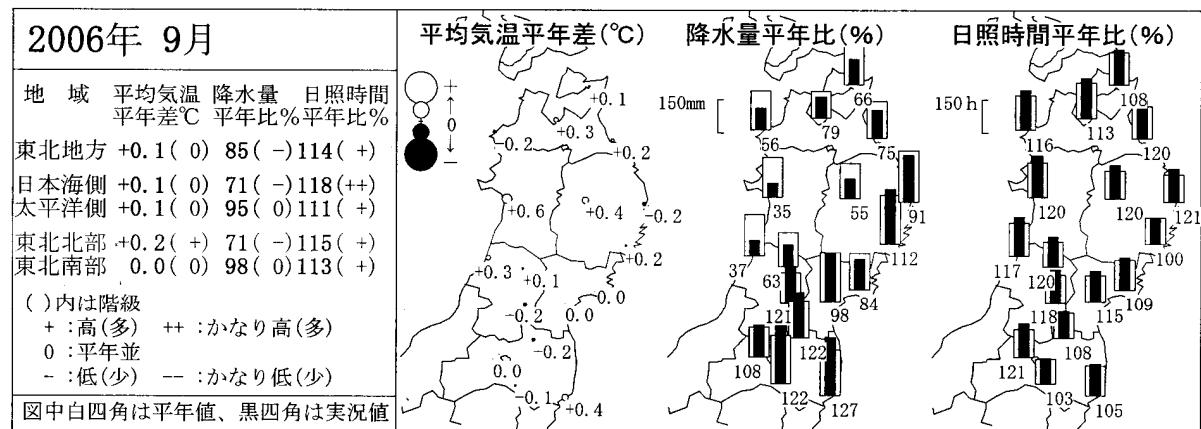
**下旬**：期間の前半は、台風第14号が東方海上を北上したが、東北地方の天候への影響はほとんどなく、東北地方の北に中心を持つ高気圧に覆われて晴れの日が続いた。27日は低気圧が発達しながら三陸沖を北上したため、太平洋側を中心に大雨となり、浸水害などの被害があった。27日の日降水量は、仙台で73.0mm、宮古で71.5mm、小名浜で70.0mmを記録した。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北北部で多く、東北南部で平年並。日照時間は東北地方でかなり多い。

注) 気候統計値は、東北地方にある 17 地点の気象台、測候所、特別地域気象観測所の観測値より求めています。  
細分地域については 4 ページ目脚注 1 を参照して下さい。

平年値の統計期間は 1971-2000 年です。階級区分については、4 ページ目脚注 2 を参照して下さい。

(3) 2006年9月の期間・旬平均(合計)値の平年差(比)



平年値の統計期間は1971～2000年。

#### (4) 2006年9月の月気候表

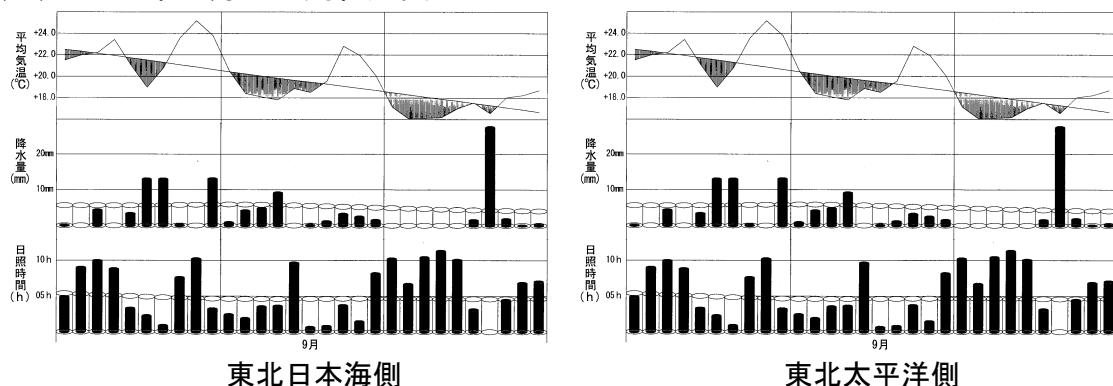
地点名	平均気温(平年差)		降水量(平年比)	階級	日照時間(平年比)		階級
	(°C)	(°C)			(mm)	(%)	
青森	19.2	( +0.3)	+	94.5	( 79)	-	180.4 ( 113) +
深浦	18.9	( -0.2)	○	98.5	( 56)	-	179.5 ( 116) +
むつ	18.1	( +0.1)	○	114.0	( 66)	-	156.4 ( 108) ○
八戸	18.8	( +0.2)	○	126.5	( 75)	-	173.4 ( 120) +*
秋田	20.5	( +0.6)	+	63.0	( 35)	-*	185.3 ( 120) +*
盛岡	18.7	( +0.4)	+	87.0	( 55)	-*	148.9 ( 120) +
大船渡	19.5	( +0.2)	○	246.0	(112)	○	118.7 ( 100) ○
宮古	18.4	( -0.2)	○	208.5	( 91)	○	149.4 ( 121) +
仙台	20.4	( 0.0)	○	215.0	( 98)	○	137.7 ( 115) ○
石巻	19.9	( 0.0)	○	137.0	( 84)	○	145.5 ( 109) ○
山形	19.5	( -0.2)	○	162.5	(121)	○	148.7 ( 118) +
新庄	19.1	( +0.1)	○	97.0	( 63)	-	135.3 ( 120) +*
酒田	20.8	( +0.3)	○	69.5	( 37)	-*	175.3 ( 117) +*
福島	20.5	( -0.2)	○	207.0	(122)	○	122.1 ( 108) ○
若松	19.9	( 0.0)	○	145.0	(108)	○	151.5 ( 121) +
白河	19.0	( -0.1)	○	263.5	(122)	+	114.3 ( 103) ○
小名浜	21.7	( +0.4)	+	261.0	(127)	+	142.7 ( 105) ○

・「階級」の記号の意味は以下のとおり

+:高い(多い) ○:平年並 -:低い(少ない) \*は「かなり」を表す

・値の横に ) や ] がある場合には、月別値を求める際に使用したデータ(日別値)に欠測等が含まれていることを示す。)付きの値(準完全値)は通常のものと同様に扱うことができるが ]付きの値(資料不足値)については、値の下に記載した統計日数(統計に用いた、品質が十分な日別値の数)を参考にして、品質を確かめてから使用されたい。なお、日別値がすべて欠測のため値が求められない場合は「×」とした。

#### (5) 2006年9月の日別経過図



気象官署の日別観測値と日別平年値の地域平均(気温:実線と点線、降水量・日照時間:黒い円柱と白抜き円柱)

注 1) 細分地域

東北日本海側：青森県津軽、秋田県、山形県、福島県会津

東北太平洋側：青森県下北・三八上北、岩手県、宮城県、福島県中通り・浜通り

東北北部：青森県、秋田県、岩手県

東北南部：宮城県、山形県、福島県

注 2) 階級は「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の 3 階級とし、それぞれの階級幅は、1971～2000 年の 30 年間において出現した値を等確率 (33.3%) に区分しています。また、低い(少ない)方または高い(多い)方から出現率 10% の範囲を、それぞれ「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」と表し、補足的に用います。本資料の本文にある階級の表現も、「かなり低い(少ない)」、「かなり高い(多い)」に該当する場合はそのように記述し、細分地域により階級表現が異なる場合は地域を細分して記述しています。

## (6) 2006 年 9 月の極値・順位の更新

(月平均気温、月降水量、月間日照時間の大きい方からの 3 位まで。)

なし